

仲間の声

■ 昨年も「9条の会」より祝賀袋に「来年も平和を感じて暮らせますように」と一言添えて、職場全員に配りました。今年も細々と訴え続けま

■ 明るい年明け?とは考えられないスタートです。個人的にも...です。

梅影 由紀子(高槻市労組)

荒木 與理子(東大阪市職労)

■ 府の職員さんで、知っている顔の人がTVのニュースでインタビューに出ると熱くなります。

中西 清美(大阪府職労)

■ 体脂肪率が年々、徐々に上昇し、来年から、スポーツジムに通います。まずは、20%を切ることを目標にやってみようと思っています。

井高 かなめ(堺市職労)

■ 毎日節約の生活です。せめて図書券当てて新刊書を買いたい。皆様、良い年でありますように!

米田 タカ(枚方市職労)

■ 今、話題になっていることを4コママンガで書かれているのが、とてもおもしろく読ませてもらっています。

西谷 雅博(寝屋川市職労)

天候に恵まれた北海道ツアー 「北の大地」を満喫 (堺市職労青年部)

堺市職労青年部は、1月17日から19日にかけて、青年部独自企画として5年ぶりの北海道ツアーを開催しました。

到着初日からびっくりするほどのいい天気。気温こそマイナス15度などと言われましたが風もなく、太陽の光も温かく体感温度は随分マシでした。初日は、貸切バスで、さっぽろ羊が丘展望台、旧道庁、時計台、白い恋人パークなど札幌観光。夜はキリンビール園においてジンギスカンとビールで札幌を満喫しました。



さっぽろ羊が丘展望台のクラーク像前で

翌日はテイネスキー場へ。ここでも天気に恵まれ、現地の人に聞いても珍しいほどの無風で晴天、北海道の景色を一望しながら、ボードやソリ遊びチームなど北の大地の自然を満喫しました。

最終日は一路小樽へ。小樽では運河の歴史を聞き、北一硝子館や小樽オルゴール堂など、しばし異次元の空間に浸りました。小樽の地酒、大吟醸「雪中花」や北一限定のワイン「モスカート・ダスティ」やスイーツのお土産もタプタプと買いました。

3日間通して天候に恵まれ、とても楽しい旅になりました。青年部は、今後「おきプロNEXT」の成功にむけ、運動を強めます。

仲間の情報

クロスワードパズル

ふるえが止まらない



タテのカギ

- ぎやく。服の裏おもてが○○○
- あやまち、しくじり
- 同文
- ある鷹は爪を隠す
- 今が○○○○の新鮮な野菜
- どっちがほしい○○○○
- ともほしい
- 共同で使用すること。○○○○
- の炊事場
- 髪をすく道具
- と乾期
- 箱根の山は天下の○○
- ひるんでいる者に更に攻撃をかけること
- に無勢
- 日本○○○○の品種
- の他人
- 漱石○○○「坊ちゃん」

ヨコのカギ

- 大阪市の南に隣接する大きな都市
- 洗った衣類等を乾す場所
- 級友同士による金銭の○○○○
- 紙幣。千円○○
- 読みと○○読み
- みつまた繊維を原料とし、主に包み紙に使用される紙
- 煙に反応し○○○○○かけたたましく鳴った
- つうじこと。濃○○
- 老い○○○○
- 地球の大気圏の○○○○
- 飛行士
- 千金を夢見る
- 朝駆け

(解き方)二重ワクの文字をA~Lの順に並べてできる言葉を答えてください。

出題者：山本汎昭さん

1	2	3	4	5	6
7			8		
9			10	11	12
		13		14	
	15				16
17			18		19
		20		21	22
					23
					24

ヒント：2月22日が本番です

12月号の解答
「ヒミツゴホウ」

サ	キ	コ	キ	ケ
シ	ジ	シ	シ	シ
ソ	ソ	ソ	ソ	ソ
ト	ト	ト	ト	ト
リ	リ	リ	リ	リ
カ	カ	カ	カ	カ
ケ	ケ	ケ	ケ	ケ
コ	コ	コ	コ	コ
ク	ク	ク	ク	ク
ケ	ケ	ケ	ケ	ケ
コ	コ	コ	コ	コ
ク	ク	ク	ク	ク

12月号クイズの正解と当選者
2013年12月号「クロスワードクイズ」の正解は「ヒミツゴホウ」でした。各職場から37通の回答をいただきました。抽選で次の5人のみなさんに図書カードを贈呈します。(敬称略)

▼上野義弘(大阪府職労) ▼道井紫(岸和田市職労) ▼中瀬恵子(松原市職労) ▼久米盛次(東大阪市職労) ▼西島美智子(枚方市職労)

安い掛金で大きな保障の「セット共済」がお勧め

家庭にやさしいセット共済

堺市職労 田中さん(仮名)

二人の子どもは高校生と大学生。ただでさえ学費の出費が大きく、保険料に支払うお金は極力抑えたい。そんな中、加入している民間保険が更新時期になり、他に安くていい保険はないかと探していたところ、「組合のセット共済がいいよ」と職場の人に勧められました。民間保険は更新の度に保険料が上がっていき、高い保険料の割には内容が分りにくい上、昔のように「配当金」や「解約返戻金」もあてにできない。組合のセット共済を見てみると、内容も分かりやすく、小さい掛金で保障が大きくて「家庭にやさしい」と思いました。

さっそく、セット共済に夫と2人の子どもと一緒に切り替えました。家族4人で加入しても、12,220円と安く抑えられました。

「毎月の保険料が高いなあ〜」と思っている方は、ぜひ一度セット共済の説明を聞いてみてはいかがでしょうか。

★「大阪自治労連事業本部」<http://www.ojr-j.com/>

働く仲間のたすけあい 共済コーナー

不測の事態に備える際、下図ピラミッドのように、まずは、社会保障→職場の福利厚生→貯蓄や共済・保険等という順に考えて保障設計していきます。

必要最小限の保障を掛金の安い「セット共済」でカバーして、一番確かでも何にでも使える自己保険=現金貯蓄を増やすことが合理的です。もうけを必要としない組合の「セット共済」に加入して、家計負担を減らしましょう。

